

7月号

2013年7月1日発行

くるりのお便り

集団回収よもやま話 7

今回は集団回収の「集団」についての話です。

昭和37年、東京オリンピック開催を前に都市美化の一環としてごみ減量運動が拡がりました。

回収業者もそれに参加するために回収の協同作業など業者同士の集団化計画が企画されました。

この時初めて「集団回収」という言葉が使われたようです。

そして昭和48年(1973年)東京都清掃局は、それまで団体が活動資金集めの目的で行っていた回収がごみ減量に極めて有効である事に着目、それを拡大させるための予算を計上しました。

北区では滝野川清掃事務所管内がそのモデル地区に指定され町会への働きかけが始まり、以来、区民+回収業者+行政の協働による回収が「集団回収」と言う名で継続されて

れました。

そして今年で40年の節目を迎えたのです。

そうした経緯の中で組合では区内集団回収の拡大に備えて、いままでも個人事業者の行っていた集団回収の協同作業化を進めています。

毎週一回行っている好評を得ている集団回収は、協同作業化ゆえに可能となりました。

また回収団体にもお願いがあります。

回収拡大のために町会連合町会単位、PTA、敬老会はその中に統合するなど大きな集団化が出来るようになっていこうか。

報奨金の分配等は皆で考えたいと思います。

そして行政には、集団回収事業をリサイクル清掃課だけではなく、地域振興課、産業振興課、学校支援課など様々な所管

との協働事業としてとらえてもらいたいと考えます。

「子育てするなら北区が一番。」

「長生きするなら北区が一番。」

最近よく謳われているフレーズですが、そこには今年度の北区の重点戦略が見えています。

「資源循環北区が一番。」

次はこれで行きましょう。

(長田 輝明)



今回の組合員紹介コーナーは、問屋さんだよ。

区内で僕たちが、古紙を回収している姿はよく見ると思うんだけど、その紙が運ばれているのが問屋さんなんだ。

古紙を正規のルートできちんとリサイクルするために、回収業者と問屋さんが両輪となって取り組まなくてはいけないんだ。

読者のみんなにはなじみのない存在だと思うけど、これを機に是非知ってもらいたいな!!

(くるり)



豊商産業の外観だよ!

浮間では古紙の回収や買入れをし、それを製紙会社に販売をしています。

戦前より小売りの商店をしていたそうで、現在でも昔から浮間に住んでいる人達の間では屋号で呼び合う習慣があり、私の家は『新店』(しんみせ)と呼ばれております。

当時は小売店の他に菓を集め軍馬の餌として陸軍に納めていたり、畳床を造っていたそうです。

その流れで昭和40年代後半までは菓を製紙メーカーに納めていましたが、時代の流れと共に取り扱った品目を菓から古紙に変え、会社名も豊商産業有限公司に変更し現在に至っています。

平井 禎一

豊商産業 代表
北区リサイクラー
事業協同組合
専務理事

地元小学校のPTAの集団回収のお手伝いをさせて頂いたり、北区の資源古紙回収や町会、マンションの集団回収の古紙のリサイクルを通じて区民の皆様にお世話になっております。

これからも地域に根差し、北区のリサイクルの一端を担わせて戴きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

(事務局 S)

4周年おめでとうございます。いつまでもわかりやすい広報紙であり続けてください。

早いものでもう4年、5年、6年...と期待しています。

(組合職員 S)

ありがとうございます! (サクマ ダイスケ)

編集後記

私事で恐縮ですが、4周年を迎えた「くるりのお便り」に、たくさんのお便りを頂きましたので紹介します。

よし!! 母を超えることは、出来そうもない!!

話を戻すと、新しい事を始めても、結局あんまり変わらねえなってことだ。

(主夫一年生 なおや)

だが、まだ終わらない。さらにそこへいよいよこの柔軟剤(これ開発した人マジ天才)を投入するのだ。(相乗効果はない)

自分でもビックリさせられたのが、洗濯好き、ということだ。

とにかく生乾きの匂いが大嫌いで、試行錯誤の末、液体タイプの柔軟剤入り洗剤に辿り着いた。(お高いのだ!)

粉だと溶け切らないのだ。(加減がね、難しいよね)

あ、でも、小遣いはあげられる余裕はないな...



集団回収・事業系回収のお問い合わせはこちら!

取り扱い品目
新聞 雑誌 段ボール
上質紙 古布(古着)

エコアクション21
Ecoアクション21
ご意見、ご感想お待ちしております!

http://www.kitaku-rila.jp
TEL 03-3910-1290/FAX 03-3910-1263

集団回収のオススメ

北区から助成金が支払われます(kgあたり6円)
通常は月1回でしたが、週1回から回収いたします。
積み込み作業に手を貸さなくても、周知活動にご協力いただければOK!
どんな事でもお気軽にお問い合わせください。
いつでもご説明に伺います。